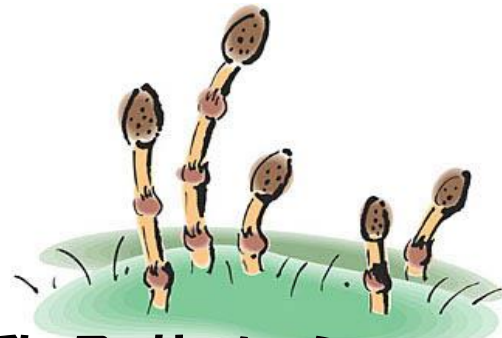


令和6年度 4月の補導活動

佐久市少年センター

1	街頭補導実施回数	18回
2	延べ従事補導委員数	78人
3	相談件数	0件
4	補導した少年数	0人
5	声かけ人数	283人



4月の活動日誌から

4月2日（火） 13班 （A・M） 記

巡回経路 中込駅 → 中込新町公園 → 佐久城山児童館 → 佐久総合運動公園
→ 中込駅

活動の様子

暖かな日差しの中、平賀新町公園では、児童4人がキャッチボールをしていた。声かけをすると、4月から小学5年生や中学1年生に進級・進学すると元気に答えてくれた。佐久城山児童館では、職員にお聞きしたところ「共働きの家庭が多く、春休みなど長期休みの時は、お弁当持参で朝早くから来館し、夕方まで児童館で過ごす児童が多い」とお聞きした。佐久総合運動公園陸上競技場には、練習をしている人はいなかった。野球場では、市内の高校の野球部員が練習を終えてグラウンドの整備やベンチ等の清掃を行っていた。声かけすると、元気にあいさつしてくれた。練習用のユニフォームの背中には『結果自然成』の文字が書かれており、その意味を聞くと目を輝かせながら説明してくれた。この言葉のとおり、精一杯練習してきっと良い結果が得られるようにとの思いを込めて「頑張ってるね」と激励のエールを送りその場を離れた。

4月3日（水） 9班 （U・T） 記

巡回経路 生涯学習センター → 中嶋公園 → 原公園 → 城山公園 → 大型書店
→ レンタルビデオ店 → 泉団地公園

活動の様子

新年度がはじまる、4月早々の巡回となりました。生涯学習センターのつどいの広場(市民ギャラリー)では、多くの中高校生が机に向かっていました。新中学2年生になるという生徒に声をかけると、新学期に向け、宿題の追い込みをやっているとのことでした。新学期を新たな気持ちで勉強、スポーツにがんばってもらいたいと思います。原公園では、友だちと待ち合わせをしている小学生2人がいましたが、雨も降っているので早く帰るように話をしました。その他の公園には、子どもたちの姿は見られませんでした。大型書店、レンタルビデオ店、おのこの店員に最近の様子を確認したところ、ともに「トラブルらしいことは、確認されていない」とのことでした。

4月4日（木）

16班（I・K） 記

巡回経路 あいとぴあ → 田口児童館 → 青沼児童館 → 下越児童館 → あいとぴあ
活動の様子

新しい補導委員 1 名を迎え、今年度初めての巡回補導活動となりました。本日、小学校の入学式が執り行われています。田口児童館では 20 名ほどの児童が利用していることが確認できました。訪問時は、10 名ほどの児童が残っており、好きな本を読んだり、元気いっぱい一輪車で遊ぶ子らの様子を見ることができました。青沼児童館では、児童 2 名の利用が確認されました。旧青沼小学校跡地にて 4 月 9 日に開校される「さやか星小学校」の生徒も同児童館を利用する方向で話が進んでいるとのことでした。下越児童館では児童 1 名が机に向かって勉強していましたが、閑散とした雰囲気が感じられました。新メンバーを迎え、中身のある活動を展開できればと思っています。

4月5日（金）

1 班（K・M） 記

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク
→ 大型スーパー内ゲームコーナー

活動の様子

小雨まじりの天気でした。市民交流ひろばは、小雨のため男子高校生 2 名がキャッチボールをしていただけでした。明るく元気な様子でした。ゴミ一つ落ちておらず、よく管理されている印象でした。ミレニアムパーク内でも小雨のため、子どもたちはいませんでした。佐久平駅 2 階のフリースペースには、たくさんの生徒が休憩していました。大型スーパー内のゲームコーナー付近には、親子連れや高校生が大勢いました。新学期が始まり、安堵した雰囲気でした。大型スーパー内は、いつもと比較して人が多くいるような感じでした。

4月8日（月）

2 班（専門補導委員） 記

巡回経路 大型ゲームセンター → ネットカフェ → ゲームセンター
→ 小田井児童館 → 曾根公園 → 仙祿湖公園 → 久保田公園

活動の様子

そこかしこの桜のつぼみが開き、春の訪れを告げている。小雨の中、街角には新学期を迎えた小中学生の下校する姿が見られる。大型ゲームセンターには 20 名ほどの来店客があった。若者や親子連れに交じって、年配者の姿もある。ネットカフェのダーツ、ビリヤードコーナーは盛況で、仲間で来店しゲームを楽しんでいた。近日のようすを店員さんにうかがうと「喫煙、飲酒については厳格に対応している。また、休みでない日に店を訪れる学生に対しては、学校が休日であるか確認している」と話してくれた。ゲームセンターは閑散としていた。「春休みは親子連れが多かったが、特に問題はなかった」と店長さんにうかがったが、春休み中の中高生の状況が気になった。新学期を迎えた小田井児童館は、新たな館長さんが着任した。館長さんはじめ職員の皆さんが、スクールバスで来館する児童をあわただしく迎えていた。1 年生は弁当を持参するそうだが、学校に忘れてきてしまう子もいて、あたふたすることもしばしばあるとお話いただいた。児童も、職員も、児童館の運営が軌道に乗るまで、もうしばらく時間がかかりそうだと感じた。

4月9日（火）

5班 （I・A） 記

巡回経路 浅間会館 → 王城公園 → 中央公園 → 学童保育 → 岩村田児童館
→ 若宮公園 → 一本柳公園 → 龍雲寺 → 圓満寺 → 浅間会館

活動の様子

昨日とは打って変わり、朝から雨降り、午後には強風となる肌寒い一日だった。徒歩で王城公園に行ったが人影がない。中央公園・大和町集会場を巡回後、学童保育を訪問した。到着するや、20人ほどの児童が帰ってきた。元気よくあいさつしてくれた。岩村田児童館では、勉強・ゲーム・ドッジボール等、様々なことをして楽しんでいた。職員によると「100人くらいが来館している」とのこと。学校とは違った友達との遊びを楽しんでいた。若宮公園では、寒い中、5～6人の子どもがサッカーをやっていた。このほか数か所を巡回したが、いずれも人影はなかった。悪天候のせいかなと思いましたが、やはり、子どもたちには、寒さなどに負けず、元気に遊んでほしいと思いました。

4月10日（水）

14班 （K・K） 記

巡回経路 中込駅 → サングリモ → 中込駅駐輪場 → 佐太夫町公園 → 成知公園
→ 中込児童館

活動の様子

早朝、薄い氷が張るような気温でしたが、日中、春らしい陽気となりました。公園巡回では、久しぶりに多くの子どもたちを見ることができました。佐太夫町公園では、中学生10人ほどがサッカーに興じたり、ベンチで話し合ったりと新学年の仲間たちと楽しい時間を過ごしていました。声かけにも大きな声で返事をしてくれました。成知公園では、桜のつぼみが膨らむ中、学年のちがう中学生が仲良く動画を見たり、小学6年生の2人が散歩をされていた年配の女性と話していたり、和やかな光景を見ることができました。児童館では、60人ほどが利用しており、宿題をしている子、絵を描いている子、本を読んだり、遊具で遊んでいる子と自由に時間を過ごしていました。声をかけると、みな一応に大きな声であいさつを返してくれました。1年生と6年生が仲良くしている姿もあり、子どもらの適応力に感心しました。

4月11日（木）

17班 （S・Y） 記

巡回経路 臼田警部交番 → 下の宮公園 → 稲荷山公園 → 臼田図書館 → 切原児童館

活動の様子

日差しはあるものの、冷たい風が吹く日だった。下の宮公園では、低学年の男子児童3名と、女子児童1名が遊んでいた。男子児童は、見事なバッティングを見せてくれた。元気な子どもたちに出会えてよかった。続いて、稲荷山公園を訪れたが、寒風のためか人影はまったくなかった。32周年を迎えたという臼田図書館は、落ち着いた雰囲気漂っていた。最後に、切原児童館にうかがうと、1年生3名、3年生1名の計4名の利用だった。普段はもう少し多くの児童が利用しているという。館内の清掃時間になり、掃除に取り組む1年生の姿が立派で感心した。桜の開花が待ち遠しい早春の一時であった。

4月12日（金）

10班 （T・M） 記

巡回経路 生涯学習センター → 東田公園 → 取出町ふれあい公園 → 旧大沢小学校
→ 前山グラウンド → 道の駅 → 泉団地公園 → 泉野公園 → 生涯学習センター

活動の様子

気温も一気に暖くなり、ようやく佐久にも春が訪れました。新体制になり、新しい専門補導委員さんと初めての巡回を行いました。巡回の途中、私は専門補導委員さん『道路脇の見通しの悪い曲がり角に設置されているカーブミラーが破損していたこと』をお話ししました。そんなことから、いつも行っている子どもたちを対象としていた巡回を行うとともに地域の安全を見守ることを意識して視野を広く広げた巡回を行いました。破損したカーブミラーは、個人で設置した私有物ではありませんでしたが、これからも子どもたちの安全を願いつつ、道路や公園等に危険がないかを見ることも大切だと勉強になりました。今日見かけた子どもは、生涯学習センター・前山グラウンド・泉団地公園などにおり、勉強したりジャングルジムに登ったりして元気に遊んでいました。

4月15日（月）

11班（T・T） 記

巡回経路 生涯学習センター → 原公園 → 成田山 → 城山公園 → 生涯学習センター

活動の様子

本日は、徒歩に重きをおいた補導活動となりました。生涯学習センターでは、数名の中学生が顔を見合わせながらも修学旅行の後記を、おのおの机に向かいペンを走らせていました。徒歩の活動では、春本番を感じる気候とも重なり、公園では、いつもより多くの小学生の遊ぶ姿がみられました。声をかけると元気よくあいさつを返してくれました。また、通りすがりの子どもたちもあいさつを返してくれて、さわやかな気持ちになりました。

4月16日（火）

3班（T・H） 記

巡回経路 大型ゲームセンター → ネットカフェ → 曽根公園 → 仙祿湖公園
→ 久保田公園 → パチンコ店 → うな沢公園 → 大型ゲームセンター

活動の様子

連日、暑い日が続き、満開となった桜の下でパトロールを行いました。ネットカフェでは、3人がダーツを楽しんでおり、個室は2室ほどが使用中で他は空室でした。ネットカフェの店員さんに聞くと「トラブルの対応が大変」だと話してくれました。隣のゲームセンターでは、親子連れがUFOキャッチャーを楽しんでいました。この後、いくつかの公園に行きましたが、仙祿湖公園に祖母とお孫さんの1組がいただけで他の公園には誰もいませんでした。アミューズメント施設に行ってみると、かつては映画館・カラオケ・ゲームセンター・飲食店などがありましたが、多くの店が閉店し、現在営業しているのはパチンコ店だけで、かつてよりもかなり来客が少なくなったように感じました。

4月17日（水）

6班（K・I） 記

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク → 佐久平駅
→ 大型スーパー

活動の様子

新学期が始まった4月の晴れやかな日差しの中、市民交流ひろばでは、久しぶりに多くの子どもたちや家族連れがおり驚きました。6名の男児に声かけすると、近くに住んでいる6年生とのことで「授業が終わり、みんなで自転車に乗って来た」と話してくれました。「気をつけてね」との声かけに「はい」と気

持ちの良い返事が返ってきました。遠くでは、サッカーやキャッチボールを楽しむ子どもたちの姿が見られました。ミレニアムパークでは、高校生3名と中学生5名の2グループが別々にバスケットボールを楽しんでいました。10名くらいの女子高校生が佐久平駅の階段を下りてきましたので、話を聞くと「皆で大型スーパーに遊びに来た」と話してくれました。また、2名の女子高校生が、桜の花びらが舞う中でポーズをとりながらスナップ写真を撮っていました。「小海線に乗って佐久平駅に来て、この場所を選んだ」とさわやかな笑顔で話してくれました。大型スーパーのゲームコーナーには、子どもたちの姿は少なかったが、フードコートで勉強している姿もありました。

4月18日（木）

18班（Y・M） 記

巡回経路 浅科支所 → 十二川原公園 → あさしな児童館 → 浅科図書館
→ 五郎兵衛記念館 → 浅科支所

活動の様子

4月になって日が延び、夕方までだいぶ明るくなってきました。今日は、近頃の暖かさはなく、風が肌寒く感じました。また、黄砂が多く、空がかすんで見えました。しかし、桜の花が満開で、ピンク色が所々で見えてとてもきれいでした。あさしな児童館を訪問し、職員の方に伺うと「今の時間は、低学年生のお迎えと高学年生の来館が重なり、一番混みあう時」とのことでした。最後に五郎兵衛記念館に寄ったところ、『関所破りの桜』はだいぶ散ってしまっていました。本年度もよろしくお願いします。

4月19日（金）

啓発活動（中込駅前）

15班（K・Y） 記

概要

当日は、曇り空に加え風も強く、また黄砂が舞う朝でした。青少年健全育成の啓発活動の一環として、中込駅前で「信州あいさつ運動」を行いました。あいさつしながら、高校生を中心にポケットティッシュやリーフレットを配布しましたが、反応は様々でした。「おはようございます」「ありがとうございます」とあいさつする子、会釈する子、無反応の子。もっとも誰だかわからない見ず知らずのおじさん（おじいちゃん）からいきなり「おはよう」と言われても、関わりたくないと思うのも当然です。貴重な体験をさせていただきました。

4月22日（月）

4班（T・A） 記

巡回経路 大型スーパー → 市民交流ひろば → ミレニアムパーク → 佐久平駅
→ 大型スーパー内ゲームコーナー・フードコート

活動の様子

新学期が始まったせいか、市民交流ひろばには、小さな子どもを連れた親子しかいなかった。巡回をして気になったことがあった。佐久平駅の駐輪場ではなく、駅の入口に近い小海線高架橋の下に駐輪している自転車が多いことである。以前は、少なかったのに多くて驚いた。多くの人が駐輪すれば罪悪感も減り、更に多くなり歩行者の邪魔になる可能性がある。高校への学校訪問で指導をお願いするとか、駅前の交番の警察官に見回りしてもらおうとかの対策を考えていけないといけないと思った。最近、ほとんど見られなかった乗り捨て自転車昨年、久しぶりに2台みた。今後も巡回時、駐輪の状況をみていきたい。

4月23日（火）

12班 （K・S） 記

巡回経路 生涯学習センター → コンビニ → カラオケ店 → 城山公園 → 原公園

活動の様子

生涯学習センターの学習室は、利用者は少なかった。コンビニでは、オーナーから来店する青少年の行動などについてお話を伺った。カラオケ店は、結構にぎわっていた。帰りがけに女子高校生2人が来店したので声かけをした。城山公園では、小学生7人ほどがおり、学習時間やスマホの使用時間・親との約束ごとについて会話をした。親とスマホについて使用する時間などを決めており、課金しないなど約束を守っていると話してくれた。

4月24日（水）

7班 （S・H） 記

巡回経路 大型スーパー → カラオケ店 → 佐久平駅 → ミレニアムパーク
→ 市民交流ひろば → 大型スーパー

活動の様子

時折、小雨が降る中であり、学生はまばらであったが、駅や大型スーパーのフードコートには、友だちと会話をしたり、勉強したりする高校生の姿がみえた。カラオケ店の店員さんからは、「高校生が2時間程度利用することがあるが、マナーを含め、問題なく利用している」との話を聞いた。水曜日は、中学生の部活動が休みであり、公園のバスケットコートで練習する生徒や芝生でサッカーの練習をする生徒がいた。中高生が中心で、こちらから声をかけると大きな声であいさつがあり、明るい生徒が多い印象であった。

4月26日（金）

19班 （O・M） 記

巡回経路 若駒児童公園 → 望月児童館 → 王塚古墳（大宮諏訪神社）
→ 善郷寺団地内公園 → 望月宿公園

活動の様子

若駒児童公園を訪問すると、中学1年の女子生徒と行き会った。生徒は「今日は参観日で、先生を迎えに来ました」とはきはき話してくれた。このほかにも5～6人の中学生が公園に来ていた。皆、とてもうれしそうにしており「学校は楽しい」と話してくれた。望月児童館は、とても賑やかで、いつもより多くの児童が利用しているように感じた。職員に何うと「今日は参観日があり、とても賑やか」とのことだった。大勢の児童が集まっているせいか、いつも以上に元気に感じた。王塚古墳横にある大宮諏訪神社内の公園は、子どもが遊ぶのに良さそうなおところであったが、誰もいなかった。また、善郷寺団地内の公園にも、良い陽気であったが誰もいなかった。望月歴史民俗資料館敷地内にある望月宿公園にも人影はなかった。館長に普段の様子を何うと「子どもたちは、最近来ていない。暖かくなり、これからの季節は、子どもが集まるかと思うが、注意して見守っていきたい」と話してくれた。

4月30日（火）

8班 （N・H） 記

巡回経路 大型スーパー → 砂田公園 → 若宮公園 → 一本柳公園 → 枇杷坂公園
→ 近津南公園 → 市民交流ひろば

活動の様子

集合場所の大型スーパー入口で、ジャージ姿の3人グループに話を聞く。「佐

久市内の高校で野球をやりたくて県外から来た。ベンチには入れなかったが、楽しく過ごしている」とのこと。買い物袋には、夜食用のインスタントラーメンなどが入っていた。若宮公園では、児童 15～16 人が野球、サッカーを楽しんでいた。下校後に集まったとのこと。また、7～8 人がおしゃべりに夢中になっていたほか、新 1 年生とその母親が公園に訪れていた。枇杷坂公園では、支援施設の児童 6～7 人と指導者 3 人がサッカーに興じていた。児童の動きがはつらつとしていた。頻繁に利用しているとのことだった。近津南公園にも低学年児童 5～6 人の走り回る姿があった。途中で低学年と思われる児童 3 人が自転車で右側走行しており注意した。公園で子どもの遊んでいる姿を見て、近くに自由に使える広場や公園があることの大切さ、子どもの居場所としても必要かと思われました。

《 4月の活動を終わって 専門補導委員 S・H 》

ベ ト ファ イ タ ー 降 臨

「ベトファイター」・・・この名を知るものは、そう多くはないはずだ。そこで、まず断っておくが、ベトファイターは、ストリートファイターのキャラクターではない。

昨年、種をまき、育てた苗から栽培した玉ねぎが、大豊作だったことに味を占め、今年は無謀にも 800 本もの苗を植えた。とは言っても、今期は苗作りに失敗し、600 本ほどの苗は、S 種苗店で購入したものだった。「甘くてびっくりしたわ」、「どうやって作ったの」。昨年の玉ねぎは、おすそ分けした方々の称賛を浴びた。そのたびに鼻高々で講釈を垂れていた。

4 月に入り、今年の玉ねぎは昨年にも増して立派に育った。茎が太く、青々と真っすぐに伸びた葉は、今年の玉ねぎの豊作を約束していた・・・。〇〇さんと、□□さん。配るお宅のリストを考え、皮算用を始めた。と、と・・・ところが、連休に入ったあたりから様子がおかしい。葉先が茶色い。葉の色が黄緑色。元気がない。「これって病気？ Oh, my God 」家庭菜園初心者の私が野菜栽培で頼りにしているのは、SNS。「玉ねぎ病気」でググると、「ベト病は毎年 2000ha 以上の畑で発生し、防除を必要とする重要な病気です」・・・これか？！すべて廃棄？！心臓が高鳴り、手が震えた。あと 1 か月で収穫というときに。今までの苦労や、金銭的な投資も水の泡か。

それでも気を取り直して、この人生の苦難に立ち向かうべく、世の SNS の知見を動員した。頼るべきはこれしかない・・・「ベトファイター」。これはベト病に立ち向かう戦士、いや薬剤。かくしてベトファイターを玉ねぎ畑に散布した。やるべきはやった。結果が出るのは 1 か月後。皆様も幸運を祈っていただければ、このファイターはきっと大きな仕事を成し遂げてくれるに違いない。

皆様のご協力のおかげで、本年度 4 月からの補導委員の皆様の補導活動参加率が、80%を超えております。今後とも少年センターの活動にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。